

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「あいあい」熊本新町校		
○保護者評価実施期間	令和6年11月15日		～ 令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和6年11月15日		～ 令和6年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育で一人一人に合う療育の提供	アセスメント表や保護者との会話、個別支援計画書、関係機関の資料などをみながら、本人に合うものを日々、観察しながら支援している。 担当制でなく、職員全員で支援を担当することで職員全員が成長の変化に気づける環境や話し合い、共有の時間を設けることができる。	①職員が集まってこどもの状態・療育のことだけを話す時間というものを設けるとよりよいものになる。
2	週2回年齢に分けて、2～4人の小集団療育を実施していること	個別だけでなく、人数に合わせて集団の中で必要なスキルというのを身につける機会の提供やこども同士の関わる機会（環境設定）及び経験というのを大事にしている。 ステップアップを大事にし、個別が十分な場合をペア活動をするなどこどもに合わせた支援が実施できる。	②年齢に分けて週2回実施しているが集団のご要望は年々増加していることから、小集団に取り組む回数を増やすなどを検討する。 ①年齢で分けるのかこどもの成長に合わせてクラスを分けるのかなど、クラス編成の検討も今後していく予定。
3	母子同伴家庭に対し、職員を2人配置するなどの保護者支援の実施	保護者支援では、保護者にも一人職員を配置することで、保護者が聞きたいことを気軽に聞く環境を設定している。 また、外部向けにも「あいあい広場」や「相談会」なども実施し、地域の子育ての悩みなどにも答えられるように色々な窓口を準備し、居場所として提供できるようにしている。	①職員配置に関しては臨機応変に実施予定。 ②「あいあい広場」や「相談会」に関しては、今後も実施し、もし曜日変更の要望などもあれば随時検討していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎がない	会社の方針で個別療育の送迎なしという決まりがある為	①事業所外での送迎サービスの紹介 ・ファミリーサポート ・シルバー派遣サービス ・第一タクシー ・ちよいそこ熊本など公共サービス ②公共交通の紹介：市電やバスなど ③ご家族が送迎することによるメリットに関する丁寧な説明。
2	大人数の集団で必要なスキルや経験が積みにくい	会社の方針で大きな集団による療育でなく1対1の個別療育を重きおいていること	①対人スキルに関しては、まず大人との1対1の中で丁寧な身につけていくことで実際の支援、必要な場面での力が発揮されるように支援していく。 ②地域資源に大きな集団の場を体験できるような場所もある為、そのようなイベントや芭蕉を紹介する。
3	職員のスキルさがある	職員それぞれの療育やこども関係の仕事の経験の差がある為。	①職員のスキルの差がでないように経験の少ないものに積極的な社内や社外の研修を受けにいかに促したり、勉強しやすい環境を整える（参考書を設置するなど） ②児発管や経験のあるものなど含めて、お互いに意見交換やアドバイスを経験の浅い職員に伝え、知識量を増やすようにする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「あいあい」熊新町校
------	---------------------

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 33人

回収数 32/28 (未回収4人)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2	0	0	1コマ辺りの人数が決まっている為、隣のお子様との間に仕切りがあっても、スペースは確保されています	その時の利用人数で環境設定を変更したり、模様替えしたりなどしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27	0	0	1	個別で向き合っていたいのでありがたいです チームワーク良好だと思います 必要性に応じて2名だったり、1名だったりとその子の状態に合わせた配置数だと思います。	お子さまに合わせて人数調整をこれからも実施していきたいと思っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	1	0	1	ご意見なし	継続した対応をしていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	5	0	1	トイレの手をふいた紙があらわれている ことがあるので少し気になります ほこりや髪の毛が落ちていることが気になります カーペットに髪の毛が落ちていることが多いように思います	トイレに設置しているごみ箱の大きさを変更 (以前は小さいものを使用していた為) 定期的にごみをまとめる 掃除の徹底を打ち合わせて伝える
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	4	0	0	利用して間もないので	利用の浅い方でも感じていただけるような支援をこれからさらに頑張っていきたい
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	0	0	0	御意見なし	継続した対応をしていきます
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1	0	0	あらかじめこうしたいなど話して下さるものでありがたいです。 遅れてきた時「何分」で電話が掛る場合があるのは「遅れていないから配 子どもの目標に加えて保護者側の今の希望（こうなりたいという）もきちんと汲 み取って頂いた上で計画書を作成してくださっています。	これからも丁寧に見極めて作成及び説明 をさせていただきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	2	0	0	児童発達支援ガイドラインを理解して いないので何とも言えません。	保護者会のお題としてあげると触れる 機会を作っていければと思います。
	9	児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	24	3	0	1	言葉に関する支援を毎回取り入れて下さっています。 ありがとうございます。 言葉をとくさんだせるように協力してくださっていると思います。 利用して間もないので まだ、始まったばかりなのでわからない	これからも計画に沿った支援を継続して 実施していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	1	0	1	まだ始まったばかりなのでわからない こどもがなかなか次のステップへ移れないので、 毎回同じになっている時があるような	プログラムの工夫をより一層できるように 努めています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	5	2	9	保育所での他園に行くというところでですか？機会があれば回数が増えて良い とは思いますが、 他のお子様達とも交流を促して、優しい雰囲気の中で関わりを学べる事ができ、あ りがたいです。 こどもの様子に寄り添ってくださったり、先方と話し合いをしてくださって います。事業所として交流や地域の活動をされているかはわかりません。	あいあい広場（ふれあいスペース）や製作イベント が交流機会として行っています。 今後、機会があればイベントなどに交流を企画して いきたいです。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	0	0	0	御意見なし	継続した対応をしていきます
	13	「児童発達支援計画」（個別支援計画）を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	0	0	1	御意見なし	継続した対応をしていきます
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	2	0	1	まだ始まったばかりなのでわからない。 なかなか忙しくて行けていませんが、興味あります。 定期的に保護者会が行われています。他の保護者様の意見が聞けて よい機会です。参加できなかった時には後日、動画等 で講座を視聴できると思います。	来年度は4回、実施を考えています。 動画撮影は、今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27	1	0	0	よく話を聞いて下さいます。 同様、相談したことが違うことがあったら教えて欲しい。 毎回、園や家庭内での様子、出来事を情報交換できているので、こ どもについてよく知っていただけたらと思います。 利用して間もないので	今後も相談や連携というのはいっしょ取り 組んでいきたいと思っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	0	2	利用して間もないので まだ始まったばかりでわからない 「面談」という時間は決められていませんが、支 援の際に助言して頂く事があるので助かっていま	ご要望に合わせて面談「相談」を実施しています。 また、無料で平日に茶話会・相談会は外部向けにさ せていただいています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	0	0	1	まだ、始まったばかりなのでわからない。 いつも共感していただいています。	ありがとうございます。 職員にも継続して共感する姿勢を継続し ていきたいと思っています。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	2	0	4	まだ、始まったばかりなのでわからない。 まだ、そこまでのステップにいないです。 「きょうだい」向けではないかもしれないが、 ふれあいスペースや製作イベントできょうだい 参加される家庭もあるのではないだろうか。	保護者会で親の交流会も今後検討して いきます。 また、きょうだい向けは制作イベントや あいあい広場への参加となります。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2	0	0	御意見なし	継続した対応をしていきます
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	0	0	御意見なし	継続した対応をしていきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	0	0	3	たまに見ています。	皆様に見てもらえるように良いものに今後もしていきたいと思います。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	2	0	0	顔を隠してあるので十分だと思います 玄関に出席用紙が置いてありますが、自分の子の名前を見つける時に他のお子様の用紙をめくる必要があるのでは少し気になっています。	出席表については書きやすいように置いています。気づいた時には終わったものから回収するなどしています。 今後、一人ずつバインダーを用意するなど検討します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	3	0	6	訓練はまだ受けたことがありません。 他の子が受けたことがあるか不明です。 説明されていないと思うので、何とも言えない。	鍵付きロッカーにマニュアルは全て保管してあります。 訓練については実施した時はブログにて公表することもあります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	5	0	10	そのステップにまだいっていません。 他のお子様が訓練されていた様子をブログで拝見しました。 自分のこどもはまだ受けたことがありません。	訓練の様子をブログで公開しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	3	0	1	御意見なし	継続した対応をしていきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	2	0	4	私たちは母子同伴の為連絡を頂く機会はないと思いますが、分離の家庭にはされていると思います。	怪我した際には軽度なものは、お迎えの際に報告。緊急の場合、携帯に連絡するなどの対応をする予定です。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	27	1	0	1	まだ始まったばかりなのでわからない いつも楽しんでいます。 子どもは毎週楽しくあいまいに通所しています。安心感があるのか家と同じようにたくさんお話しするし、前よりも集中力が上がってきたかなと思います。	ありがとうございます。今後とも安心して通えるような場所にしていきたいと思っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	2	0	0	まだ始まったばかりなのでわからない 行かない「え、きょうないの」と反応します。 楽しんできて、笑顔もあります。 行きたくないと言ったことがなく、気に入ってくれていると感じます その日のコンディションによって楽しみではなかったり、「やりたくない」と言うときもあります。	子どもたちが楽しみにしていただけるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	1	0	1	まだ始まったばかりなのでわからない 先生たちが協力的で一緒に過ごせて楽しいです。 とても満足しています。 職員の皆様はいつも一生懸命支援してくださっています。 親として気軽に相談できる事業所で大変ありがたいです。	皆さまが満足していただけるように今後も誠心誠意対応してまいりたいと思います。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こどもサポート教室「あいあい」熊本新町校	公表日	2025年 2月 15日
------	----------------------	-----	--------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	一人ひとりにあう構造化したスペースを確保している	同時にするコマ数が多くなると一人ひとりに確保するスペースが少なくなる
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	1対1対応している	小集団の際人数によって1対1配置が難しい時がある
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	バリアフリーや構造化などもしている	同時にするコマ数が多くなると一人ひとりに確保するスペースが少なくなる
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	清掃は毎日している（朝または夕方）	掃除などは業務の関係で頻度がへってしまうこともある
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個別の部屋の準備もしている（2階）	完全構造化された個別の部屋は1部屋のみしかない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	朝礼などで周知している	話し合う時間を確保するのが難しい
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	今回初実施（放デイは）	継続して1年に1回行う
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	定期定期に面談をしている	面談の時間の確保が難しい
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	実施していない	第三者による外部評価の検討
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内および社外での研修を案内し、可能な限り参加してもらう	研修の為の時間の確保
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	令和7年度3月までに公開予定（現在準備中）	令和7年度3月までに公開予定（現在準備中）
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	6	0	会社独自のアセスメントや参考書を参考に専門職用のアセスメントもある	専門用のアセスメントの簡素化
	13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	原案などの会議で情報共有している	会議の時間の確保
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画を確認しながら支援を実施	情報共有事項の確認や視覚的な記録の不足
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	会社独自のアセスメントや参考書を参考に専門職用のアセスメントもある	会社独自のアセスメントや参考書を参考に専門職用のアセスメントもある
	16	個別支援計画には、ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	5療領域をわけて、個別支援計画を作成 また、文章なども参考書を参考に記入	5療領域をわけて、個別支援計画を作成 また、文章なども参考書を参考に記入
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	職員で話し合って内容を決めている	専門が入る場合、支援内容の帳尻合わせが難しい時がある

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	利用者や職員によって変更している	年齢によっては同じ活動の継続になることもある
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別療育のみ実施（ペア活動も検討中）	時間帯によって小集団はできないことがある
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼で確認またはペーパーにして配るなどしている	打ち合わせの時間の確保
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	終了後は時間あれば職員同士で情報交換実施	打ち合わせの時間の確保
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	その日のうちに記録を記入するように心がけている	検証や改善は書く支援員にゆだねていること
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	まだ開催時期でないため実施なし	6か月に1回実施予定
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児発管を中心に参加している	支援員も同行させたいが支援がある為難しいことが多い
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	移行支援シートの記入	横のつながりの難しさ
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	移行支援シートの記入	横のつながりの難しさ
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	移行支援シートの記入	横のつながりの難しさ
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				機会の少なさ
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2	研修の実施などあれば受けるようにしている	機会の少なさ
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	イベントチラシの配布やあいあい広場の実施	地域のこども達が来なくなるようなイベントや活動の実施時間の少なさ
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	2	保護者のお迎えの際に伝えたり、ラインなどで支援内容を送るなどしている	分離家庭やお子様だけの来所もある為、伝わりにくいことがある
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	今年度は3回実施	来年度は4回の予定
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に重要事項説明書などを使いながら説明している	時間の確保	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントや今後モニタリングの際に話をお聞きしている	利用児の年齢による聞き取りの難しさ	

保護者への説明等	37	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	6	0	初回利用前に説明サインもらうようにしている	病気などにより日程調整などが難しい場合
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	母子同伴などにはお話している	時間調整
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	保護者会は実施している	交流機会も作る
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	苦情が来た際は、対応させていただいていません。	丁寧な対応を心掛けていく
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	Instagramなどに活動報告している	保護者が見れているかの確認はとれない
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	気を付けている	書類などによりどうしても個別化するのが難しいものがある
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	丁寧な対応を心掛けている	それぞれの状態による対応の難しさ
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	あいあい広場・相談会/茶話会・子育てサークルの参加など	時間の確保
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	作成し鍵付き書庫へ保管している	保護者等への周知
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	作成済み及び避難訓練も実施	訓練時間の確保
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に確認	イベントなどの際に食べ物などを渡す場合、配慮している
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	まだ実施なし	今後必要な子がいた場合実施
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	作成及び実施済み	訓練時間の確保と周知
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	契約時に説明している	説明時間の確保
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	回覧などし、共有している	検討時間の確保
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	研修など決まっているものは実施	全職員受けるのが難しい場面ある（一斉に）
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	身体拘束の同意書の記入など	身体拘束の起きない環境設定	